

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や障害を未然に防止するためのものです。

警告 この警告事項に反した取り扱いをすると、事故につながる可能性があります。
注意 この警告事項に反した取り扱いをすると、人が重傷または物的損害を負う可能性があることを示します。

記号は、禁止事項、確認事項を示しています。取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があります。
記号は、禁止の行為を示しています。記号の横の図は禁止事項を意味します。
記号は、必ず大人の方が確認していただく内容を示しています。

必ずお守りください

- 乳幼児の手の届かないところに置いてください。また、いたずらには十分注意してください。(けが等の重大な事故につながる恐れがあります)
●ストーブやコンロ等火のそばに近づけないでください。(火災の原因となる恐れがあります。また、製品の変形や変色の原因となります)
●ショルダーヒモを使用したままでの運動はおやめください。また、遊具等での遊びもおやめください。(体からまって締め付けや重大なけがの原因となり非常に危険です)
●ショルダーヒモは首からかけず肩からなめ掛けしてください。

- 振り回すなど乱暴に扱わないでください。(製品が自分や他の人につぶさるなど思わぬけが、事故の原因となり非常に危険です)

- 使用時に開閉レバーを操作する際は、必ず製品を立てた状態にして操作してください。(熱い飲み物を入れた場合、内圧が上がり、蒸気が吹き出し、火傷の恐れがあります)

- 飲み物の量は右図の位置までにしてください。(入れすぎると濡れたりあふれ出す恐れがあり、やけどや他の物を汚す原因となります)



製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

必ずお守りください

警告 注意事項をお守りいただかない場合の損失損害について、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください

- 飲み物の保温、保冷以外に使用しないでください。
●落としたりぶついたり、強い衝撃を与えないでください。(本体表面がへこんだ場合、保温・保冷性能が低下することがあります)
●塩素系漂白剤は使用しないでください。
●シンナー、ベンジン、金属たわし、みがき粉、クレンザー等は使用しないでください。(キズがついたり、サビや故障の原因となります)
●熱いやかんを口金(開口)に触れさせないでください。(キズや変形の原因となります)
●食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)
●長時間使用しない時は、パッキン保護の為、中栓はゆるめて保管してください。

- 缶ジュース等を容器ごと入れないでください。(変形し故障の原因となります)

- 氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてお入れください。

- 本体の丸洗いはしないでください。(水が侵入しサビが発生したり、他の物を汚したりします)
●かばん等にいれるときは、万一の濡れをふせぐため本体を立てた状態で入れてください。また、製品と貴重品(携帯電話・カメラ等)を一箱に入れないでください。

- 熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お出かけの時には、ティーバッグ等のご使用をおすすめします。

- ご使用後は本体(内びん)を柄のついたスポンジ等で十分に洗ってください。(臭いの発生を防止します)

- 持ち運びの際は必ずコップを装着してください。(中栓の汚れを防ぎます)

- 中栓・コップはプラスチック製です、不適切な使用により破損することがあります。ご使用の際は落としたりぶついたりといった大きな衝撃を与えないでください。

次の物は絶対に入れないでください

- ドライアイス・炭酸飲料(内圧が上がり中栓が開かなくなったり、内容物が吹き出る等危険です)
●みそ汁やスープ等・塩分を含んだもの(内びんはステンレスを使用していますが錆びる恐れがあります)
●牛乳・乳飲料・果汁等(成分が腐食することがあります) ●果肉・お茶の葉(つまり・漏れる等故障の原因となります)

ご使用方法

警告 熱い飲み物は必ずコップに注いでお飲みください。(直接飲むと火傷の危険があります)

注意 ●あらかじめ本体(内びん)を予冷/予熱しておくで保冷/保温に効果的です。

中栓の注意点

- コップ・中栓・本体は煮沸しないでください。(変形や変色、故障の原因となります)
●立てた状態でご使用ください。(逆さまにすると濡れる恐れがあります)
●ご使用前には中栓を本体に確実に締め込み装着してからご使用ください。(漏れる場合があります)
●開閉レバーを操作する時は安定したところに置き本体をしっかり持って慎重に操作してください。
●食器洗浄機、乾燥機の使用、煮沸はしないでください。(変形し、中栓の空回りの原因となります)
●熱い飲み物を入れて使用した場合は本体、中栓が完全に冷めてから洗浄してください。

温かい飲み物・冷たい飲み物をコップに注いで飲む場合

- 氷を入れてご使用になると、お飲みになる時に流量が若干少なくなる場合があります。
●注ぐ時はコップを安定した場所に置いて、本体をしっかり持ち、ゆっくり注いでください。
●温かい飲み物を入れた際に、内圧の上昇により開閉レバー操作が硬くなる場合があります。
●温かい飲み物を注ぐ時は特に注意してください。
●コップに注ぎ終わったら、本体を安定した場所に置いて確実に開閉レバーを押し閉栓してください。
●コップをしっかり持ってゆっくり飲みましょう。(温かい物を飲む時はやけどに注意してください)
●コップをご使用後はコップ内側の水分を拭き取ってから本体に戻してください。
●熱い飲み物は必ずコップに注いでお飲みください。やけどの原因となりますので、絶対に直接飲みしないでください。

中栓の操作方法

警告 開閉レバーを操作する際は、必ず製品を立てた状態にして操作してください。(熱い飲み物を入れた場合、内圧が上がり、蒸気が吹き出し、火傷の恐れがあります)

- ①安定した場所に製品を置き、コップを外します。(製品上部から見て左回りで外すことができます)
②中栓の開閉レバーを矢印へ「カチッ」となるまで引き上げます。(内圧の上昇で硬いことがあります)
③「カチッ」となりましたら注げる(飲める)状態です。4ページの説明を参照し使用してください。(内容水が思いどく出る場合がありますので、熱い飲み物の際は特に慎重に行ってください)
●注いだ後、中栓に多少のたまり水が残る場合があります。開閉レバーを開めた後、注ぎ口を下に向け、たまり水を出してください。



- 注ぎ(飲み)終わったら、必ず開閉レバーを上部から軽く押し下げ、閉栓してください。
●閉栓後、コップは軽く締めてください。

パッキンの着脱方法

Diagram showing the steps to remove and install the gasket: 1. Pull up the lid lever. 2. Remove the gasket. 3. Install the gasket. 4. Push down the lid lever. Includes instructions on how to clean and install the gasket correctly.

お手入れ方法

臭いや汚れ、カビ等を防ぎ、いつでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

ご使用後は必ずお手入れをお願いします

- 本体の濡け置き洗いはしないでください。プラスチック部品と金属の隙間に水が侵入しサビが発生したり他の物を汚したりします。
●食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)

- 中栓はパッキンを外し洗浄することができます。

- 通常のお手入れは中世洗剤をご使用ください。汚れた際は流水でよく洗ってから乾いた布で拭き取ってください。
●食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)

- 塩素系漂白剤は使用しないでください。(内部のスプリングがサビます)

- 濡け置き洗いはしないでください。

- 中栓は分解できません。

※中栓は消耗品です。損傷している場合は新しい部品に交換(有償)してください。

- 水に含まれる鉄分により付着したものです。食酢 10% 程度をお湯で薄めて入れ約 30 分後に柔らかいブラシでこすり取ってください。

- 水に含まれるミネラル分(カルシウム)等によるものでクエン酸 1~2% をぬるま湯に溶かし入れ、約 3 時間後によく洗ってください。

- 内びんは酸素系漂白剤、又はボット用洗浄剤をぬるま湯に薄めて入れ約 30 分後に柔らかいスポンジで洗い十分に乾燥させてください。

- 塩素系漂白剤は絶対に使用しないでください。(サビ発生の原因となります)

- 本体外側の汚れは、お湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞って、汚れを拭き取り乾いた布で十分に拭き取ってください。

- 本体外側に漂白剤を使用しないでください。(成分に因り、表面絵柄がはがれることがあります)

- 保管する際は、汚れを落とし十分乾燥させてから保管してください。

こんなときは

Table with 3 columns: 症状 (Symptoms), 点検箇所 (Check points), 対処方法 (Countermeasures). Rows include: 中栓がしっかり閉まっていますか? (Is the lid closed properly?), ひんが損傷していませんか? (Is the gasket damaged?), 内容物の量は少なくないですか? (Is the amount of contents not too low?), 中栓のバッキンが正しく装着されていますか? (Is the gasket installed correctly?), 水が濡れてくる (Water is dripping).

※中栓は消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

ショルダーヒモの取り付け

- ショルダーヒモのフックを持ち下方向から上方向に向けてしっかり取り付けます。

- 取り付けした後ヒモを引っ張り確実に取り付けられているか確認してください。



ステンレス製携帯用まほうびん 取扱説明書

重要 ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。交換部品購入時に必要となりますので、捨てずに保管してください。



ご使用前に

- 中に入っている脱臭剤を取り出してからお使いください。
●ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。
●ご使用前にコップ・本体・中栓は十分洗浄してください。
●持ち運びの際は必ずコップを装着してください。(中栓の汚れを防ぎます)

コップ・中栓の取り付け、取り外しかた

- 左回り(時計と反対回り)で取り外せます。氷嚢上部から見て右回り(時計回り)で取り付けられます(しっかり締めてください)